



i.MX RT1010 最大動作速度500 MHz Arm® Cortex®-M7コア搭載クロスオー バーMCU

i.MX-RT1010

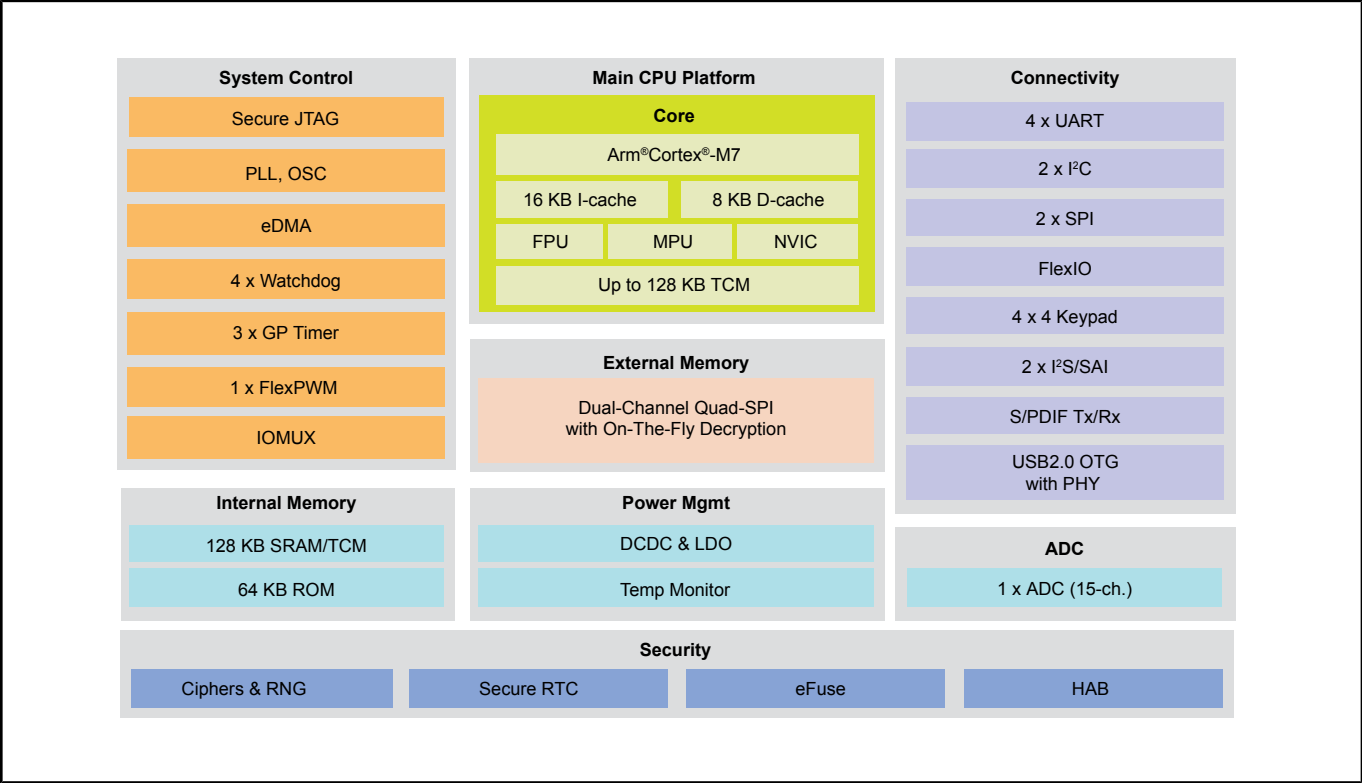
Last Updated: Mar 5, 2025

i.MX RT1010クロスオーバーMCUは、Arm® Cortex®-M7コアをベースとし、インダストリアル& IoTアプリケーション向けにリアルタイム性能と高集積を実現します。

i.MX RT1010のCM7は最大500 MHzで動作し、TCMまたは汎用として構成可能な128 KBのオンチップRAMを備えています。このファミリは、さまざまなメモリ・インターフェースに加え、UART、SPI、I²C、USBなどの幅広いコネクティビティ・インターフェースを提供します。また、低コストのPCB設計向けの80 LQFPパッケージを採用しています。

i.MX RT1010ファミリは、SDK、各種IDE、セキュア・プロビジョニング、構成ツールを含むMCUXpressoエコシステムによってサポートされ、迅速な開発を可能にします。

i.MX RT1010クロスオーバーMCU Block Diagram



View additional information for [i.MX RT1010 最大動作速度500 MHz Arm® Cortex®-M7コア搭載クロスオーバーMCU](#).

Note: The information on this document is subject to change without notice.